

社会福祉法人 弘文会立 那覇市認定こども園 松川こども園

第三者評価結果報告書

【 開園2年目 初受審 】

① 松川こども園の情報

名称： 松川こども園	種別： 那覇市公私連携認定こども園
代表者氏名： 金城 未佳 園長 又吉 亜沙香 主幹保育教諭	定員（利用人数）： 85 （ 93 ）人
所在地： 那覇市松川1丁目7-1	
TEL (098) 836-0330	ホームページ： https://www.matugawa-kodomoen.com/
【認定こども園の概要】	
開園年月日： 2018年（平成30年）4月1日	
経営法人・設置主体（法人名）： 社会福祉法人 弘文会	
職員数	常勤職員： 13名 非常勤職員： 2名
職員	園長 1名 主幹保育教諭 1名
	事務員 1名 保育教諭 12名
設備等の概要	園舎 725㎡ R造1F（学校敷地内） 幼児教育・保育室（3～5歳児 各64㎡×3室）・遊戯室 128㎡・職員室 職員更衣室、屋外遊戯場（園庭）
建築年月（築年数）	2007年（平成19年5月） 【 築12年 】
移管前（2017年4/1） 児童人数	84人（3クラス うち5歳児 2クラス 4歳児 1クラス）
現在（2019年4/1） の児童人数	93人（4クラス うち5歳児 2クラス 4歳児 1クラス 3歳児 1クラス）

ご利用状況

1号	5歳	4歳	3歳	計
定員	5人	5人	5人	15人
利用人数	8人	3人	1人	12人

2号	5歳	4歳	3歳	計
定員	50人	10人	10人	70人
利用人数	56人	10人	15人	81人

② 評価を実施した第三者評価機関名

名 称	(株) 第三者評価 http://daisansha.lolipop.jp/fukushi
所 在 地	大阪市東淀川区東中島1-17-5 ステュディオ新大阪
訪問調査日	訪問調査日 2019年10月30日(水)
評価調査者 2名	リーダ I・II・III章担当 吉山 浩 (兵庫県・大阪府・全社協研修受講) IV章担当 江木 朋子 (兵庫県・大阪府研修受講)
保護者アンケート実施	2019年8月 回収率 96.7% (回収 87 / 配付 90)
評価結果確定日	2019年11月12日(火)

③ 法人理念、教育・保育目標

法 人 理 念	礼にはじまり 礼に終わる
教育・保育目標	<p>豊かな心を持って主体的に生活できる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ よく遊べる子 ・ ねばり強く頑張る子 ・ 思いやりのある子
教育方針	<p>あそべ、あそべ、そして学べ</p> <p>心情・意欲・態度の調和のとれた人間性豊かな幼児の育成</p> <p>を目指し、おもいっきり夢中になって遊ぶ心を育む。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的な生活習慣を身につける。 ・ 興味関心を育みながら創造性、社会性を養う。 ・ 体力の向上と思いやりの心を育てる。

④ 松川こども園の特色ある幼児教育・保育活動

1	<p>○豊かな心をもって主体的に活動できる子の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・よく遊べる子・明るく元気に遊ぶ子 基本的な生活習慣を身につける子（体） ・ねばり強く頑張る子・工夫して遊べる子 自分で考えて行動できる子 忍耐力、集中力のある子（知） ・思いやりのある子・心の優しい子 友達と協力をして遊べる子 集団意識の持てる子（徳）
2	<p>○「あそべ・あそべ・そしてまなべ」</p> <p>・心情・意欲・態度の調和のとれた人間性豊かな幼児の教育を目指し、基本的な生活習慣の形成、知的好奇心や思いやりの心、創造性を備えた園児の育成を重視し、体力の向上と健康、安全の保持増進を図るため、家庭、地域社会との連携をし、思いっきり夢中になって遊ぶ幼児を育むことを教育・保育目標とし環境を通して遊びを通して日々学んでいます。</p>
3	<p>○なぎなたの取り組み</p> <p>・なぎなたの指導を通して体育・知育・徳育の三育を育みながら園児の生涯に渡る学習への意欲を育みます。頑張る力、忍耐力、集中力を育みます。また、武道の心でもある「礼に始まり、礼に終わる」といった礼節を学びながら子ども達の成長を育みます。</p>
4	<p>○小学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1年担任と話し合いをもったり参観等を行いながら、幼児、児童理解に努め幼児教育から義務教育への移行が円滑に行えるよう取り組んでいる。 ・小学校5年生との交流（絵本の読み聞かせ・給食交流等） ・一人ひとりを理解してもらえるように発達の違いを報告したり話し合いの場を設けたりして連携をとっている。
5	<p>○保護者支援</p> <p>・普段の保育の様子「環境を通して遊びを通して」子ども達が成長している姿「幼児期までに育ててほしい10の姿」を踏まえて、ドキュメンテーションを活用し保護者に発信をしながら共通理解している。</p> <p>・個々に応じて、子育て相談や、発育相談などを行い、進級、就学に向けて一緒に考え取り組んでいる。</p>

⑤ 第三者評価の受審状況

評価実施期間	令和元年6月20日（契約日）～ 令和元年11月12日（評価結果確定日）
受審回数	初受審

⑥ 総 評

◇ 特に評価の高い点

- (1) 園の教育・保育理念、『幼保連携型認定こども園教育・保育要領』に則って作成された「全体的な計画」は、子ども一人ひとりの人権と自主性を尊重し健やかに育む教育・保育を、具体的に実践するために、様々な領域にわたりきめ細かく作成されています。職員は、教育・保育内容の充実を目指して研修・研鑽を重ね、一丸となって取り組んでいます。
- (2) 小学校と隣接していることを有効に活用して、緊密な連携体制が構築されています。職員間のみならず、幼児と児童の交流や保護者参加の取組も充実しており、就学に向けて段差を滑らかにするアプローチカリキュラムが丁寧に作成され、有効に活用されていました。また地域との関りを深める取組も充実しており、地域活性化に貢献していました。
- (3) 子どもが主体的に自ら遊びを選択して十分に遊びこめる時間・空間・物等の環境が保育室、園庭にちりばめられるように工夫を重ねていました。特に環境認識につながるコーナーは子どものやりたい気持ちを受け止め継続して遊びが発展できるようにきめ細かく配慮されていました。当園の教育方針である「あそべ、あそべ、そして学べ」に基づき「心情、意欲、態度の調和のとれた人間性豊かな子どもの育成」を願い、人的環境である保育教諭は、穏やかで受容的であり、子どもとの信頼関係を基盤として、環境を整備し適切に遊びの援助ができるように関わっていました。
- (4) 『那覇市子ども子育て支援事業計画』に沿う待機児童0（ゼロ）に向け、移管後 3歳児クラスを新設し、約10%増の園児受け入れを行い、4・5歳児の35人学級から30人学級への変更、複数担任によるきめ細かな幼児教育・保育の実現、早朝受入、土曜保育、4月1日受入実施（春季休業期間中の保育）、地域の子育て家庭に対する支援、給食の提供等を実施され、保護者満足度も高く上昇させています。
- (5) 園長は、主幹保育教諭から昇格し、まだ1年目のキャリアながら、リーダーシップ旺盛で、園の仕組みを発展させています。隣接する小学校や、文科省の外郭団体のオンライン講座等から学び、新たなテーマのカリキュラム・マネジメントや主体的・対話的・深い学び（アクティブ・ラーニング）を導入し、教育・保育の現場をより良くしようとされています。

当園は初受審ですが、法人内のこども園（2回目最終受審）と同一時期の受審の為、

評価の水準を合わせ、きびしめの評価を実施しました

▼ 改善を求められる点 （ b 評価となった 2 項目 ）

- ① 評価基準 2 2 番 II-3-(1)-② 外部監査が行われていませんでした。
- ② 評価基準 4 3 番 III-2-(3)-② 重要な記録の保管期間の取り決めが見える化されていません。

△ 推奨事項 4 件

① 評価基準 35番 III-1- (5) -①

園庭の各々の固定遊具の安全点検表の「チェック内容」が分かるように修正される事を推奨致します。
また、小学校のプールを使用する際は、監視体制の空白が生じないように専ら監視を行う者とプール指導等を行う者を分けて配置、その役割分担を明確にし、その活動の記録を残す事を推奨致します。

② 評価基準 39番 III-2- (1) -② 標準的な実施方法の見直し

全マニュアルの目次や、一覧表にてマニュアルの改訂履歴が分かる仕組みの構築を期待します。

③ 評価基準 63番 IV-2- (3) -② ケータリング業者（OD社）との契約書の内容に
「調理従事者等の衛生管理点検表」（モーニングチェック）、「中心温度測定表」、「中心温度計の校正の記録」等の衛生管理上で重要な記録の確認を盛り込む事を「給食会議」で話し合ってください。

④ 評価基準 67番 IV-3- (1) -④ 家庭での不適切な養育や虐待を保育教諭がより感性を磨き見抜く
為に、現在作成を進めている「早期に気づくためのチェックリスト」に期待致します。

⑦ 第三者評価結果に対する 松川こども園のコメント

今回、初受審の第三者評価でしたが、本園の園経営や運営、保育内容の中で出来ている部分と改善していかなければいけない部分が明確にわかることができました。研修の中でよく「PDCA」計画・実行・評価・改善の大切さや、アクティブランニング（主体的に対話をし、問題に取り組み、話し合い、改善していく）ことが重要との内容の話し合いの中で、今後、より良い保育をしていくためには、職員との話し合いを今まで以上に行い、保育の振り返りを行いながら保育に活かせる環境づくりを心掛けていきたいと思いを。

また、園の教育方針や目標が保護者にうまく周知できていないことも明らかになったので園での取り組みの中でどう伝えていくのかを考えていき共通理解を図っていきたいと思いを。

(別紙)

評価細目の第三者評価結果

各項目右端の評価結果欄 a、b、c のレベル（到達度）について

- | | | |
|---|--------------|------------|
| a | 全ての項目を満たす | 目標となる高いレベル |
| b | 1つ以上の項目を満たす | 標準的レベル |
| c | いずれの項目も満たさない | 改善が必要なレベル |

当園は初受審ですが、法人内のこども園（2回目最終受審）と同一時期の受審の為、
評価の水準を合わせ、きびしめの評価を実施しました

評価対象 I 基本方針と組織

I-1 教育・保育方針・目標		第三者評価結果																																
I-1-(1) 教育・保育方針・目標が確立・周知されている。																																		
1	I-1-(1)-① 教育・保育方針・目標が明文化され周知が図られている。	Ⓐ・b・c																																
<p><コメント></p> <p>教育・保育方針・目標は、「園案内」・「園だより」・ホームページ等に掲載し周知しています。保育教諭には、職員会議や園内研修で周知し、「教育・保育課程等の指導案」にも反映させています。保護者には、園長から入園説明会、クラス懇談会、総会で、丁寧に説明しています。また、玄関にも掲示しています。</p> <p>訪問調査10/30（水）の際に、教諭の脳裏に方針・目標が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。</p>																																		
<h3>アウトカム（outcome）評価 < 園の取組み結果・方法に対する評価 ></h3>																																		
<p>I-1-(1)-①</p> <ul style="list-style-type: none"> ⑤ 教育・保育方針や目標が保護者等への周知が図られている。 ⑥ 教育・保育方針や目標の周知状況を確認し、継続的な取組を行っている。 																																		
<p>2019年8月実施 保護者アンケート結果（総数 87 世帯） 回収率 回収87 / 配付90 = 96.7 %</p>																																		
<p>設問1 こども園の理念・方針をご存じですか？</p>																																		
<p>回答</p> <table border="0"> <tr> <td>⑤よく知っている</td> <td>11 (10.8%)</td> <td>④まあ知っている</td> <td>52 (51.0%)</td> <td>③どちらともいえない</td> <td>19 (18.6%)</td> </tr> <tr> <td>②あまり知らない</td> <td>20 (19.6%)</td> <td>①まったく知らない</td> <td>0 (0%)</td> <td>⑥未記入</td> <td>0 (0%)</td> </tr> </table>			⑤よく知っている	11 (10.8%)	④まあ知っている	52 (51.0%)	③どちらともいえない	19 (18.6%)	②あまり知らない	20 (19.6%)	①まったく知らない	0 (0%)	⑥未記入	0 (0%)																				
⑤よく知っている	11 (10.8%)	④まあ知っている	52 (51.0%)	③どちらともいえない	19 (18.6%)																													
②あまり知らない	20 (19.6%)	①まったく知らない	0 (0%)	⑥未記入	0 (0%)																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>⑤</th> <th>④</th> <th>③</th> <th>②</th> <th>①</th> <th>⑥</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3歳 にじ組</td> <td>1</td> <td>7</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>1</td> <td>0</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>4歳 ほし組</td> <td>3</td> <td>5</td> <td>1</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td>5歳 はな組</td> <td>3</td> <td>11</td> <td>7</td> <td>7</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table>			年齢	⑤	④	③	②	①	⑥	計	3歳 にじ組	1	7	2	6	1	0	17	4歳 ほし組	3	5	1	2	0	0	11	5歳 はな組	3	11	7	7	0	0	28
年齢	⑤	④	③	②	①	⑥	計																											
3歳 にじ組	1	7	2	6	1	0	17																											
4歳 ほし組	3	5	1	2	0	0	11																											
5歳 はな組	3	11	7	7	0	0	28																											

5歳 そら組	3	15	5	8	0	0	31
合計	10	38	15	23	1	0	87

⑤ よく知っている 10 (11.5%) + ④ まあ知っている 38 (43.7%)
= 合わせて 48 (55.2%) . . . もう少し上げたいレベルです

AA 想定する周知状況になっているか? BB どの程度の周知状況が目標なのか?

毎年、『理念』や『方針』の保護者への周知状況を保護者アンケート等で確認し、取り組み方法の妥当性を確認すると共に、⑤よく知っている + ④まあ知っている で合わせて 何%程度を目標値とするのか園内で議論され、数値による目標管理も合わせてご検討下さい。【 数値目標があると知恵が深まります 】

I-2 経営状況の把握		第三者評価結果
I-2-(1) 経営環境の変化等に適切に対応している。		
2	I-2-(1)-① 事業経営をとりまく環境と経営状況が的確に把握・分析されている。	㊐・b・c
3	I-2-(1)-② 経営課題を明確にし、具体的な取り組みを進めている。	㊐・b・c
<コメント> 『第2次那覇市教育振興基本計画（平成28年3月）』、『那覇市子ども・子育て支援事業計画（平成27年～31年）』、『那覇市立幼稚園の今後のあり方について（平成27年7月）』を参考にし、理事会（年4回）、法人の園長会議、那覇市認定こども園園長会（月1回）にて、市からの待機児童情報や、一時預かり人数、利用者の声からニーズ等を把握しています。また、今年令和元年度からは3歳児の受け入れも実施しています。		

I-3 事業計画の策定		第三者評価結果
I-3-(1) 中・長期的なビジョンと計画が明確にされている。		
4	I-3-(1)-① 中・長期的なビジョンを明確にした計画が策定されている。	㊐・b・c
5	I-3-(1)-② 中・長期計画を踏まえた単年度の計画が策定されている。	㊐・b・c
I-3-(2) 事業計画が適切に策定されている。		
6	I-3-(2)-① 事業計画の策定と実施状況の把握や評価・見直しが組織的に行われ、教諭が理解している。	㊐・b・c
7	I-3-(2)-② 事業計画は、保護者等に周知され、理解を促している。	㊐・b・c
<コメント> 「中長期3カ年計画（令和元年～3年度）」を策定し、職員室に掲示したり、会議等で教諭に周知しています。その内容を期毎の進捗状況を追うことで、PDCAのCチェック機能を働かせ、見直しを行っています。進捗状況は、「事業報告書」に記載し、その振り返りを基に「次年度の事業計画」を策定しています。園長は、「中長期3カ年計画」や「年度事業計画」の要旨を、「園案内」に記載し、保護者説明会、懇談会等で説明しています。 【 中長期3カ年計画（令和元年～3年度）の主な内容 】 令和元年度 実施 . . . 3歳児枠創設（定員20名・現在16名）、保育教諭2名増員、トイレ詰まり・テラス修繕、園庭・砂場の遮光ネット設置、AED購入、危険箇所修繕、スポーツ指導（陸上）		

第三者評価受審（1回目）、花・野菜苗購入、地域包括支援センター交流 等	
令和2年度 実施予定・・・	トイレ入り口付近の壁の修繕、トイレのドアの錆修繕、法人内合同研修、遊具点検・危険箇所修繕、緑化推進、備蓄庫の購入、地域病院・安全マップの再確認修正 等
令和3年度 実施予定・・・	第三者評価受審（第2回）、遊具ペンキ塗り、危険箇所修繕、備蓄品購入、避難方法強化（防災頭巾等）
【 当該年度 令和元年度事業計画の主な内容 】	
実施済	・・・ 上記の計画通り、順調に実施
実施予定	・・・ テラス修繕（業者には依頼済み）

I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組		第三者評価結果
I-4-(1) 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的・計画的に行われている。		
8	I-4-(1)-① 教育・保育の質の向上に向けた取組が組織的に行われ、機能している。	Ⓐ・b・c
9	I-4-(1)-② 評価結果にもとづき組織として取組むべき課題を明確にし、計画的な改善策を実施している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>幼児教育・保育の質の向上に向けた取組として、組織的・計画的な毎年の園の運営管理に関する自己評価の実施、及び 自己評価結果の園内での閲覧が可能な体制としています。</p> <p>平成30年度（1年目）は、保護者アンケートの実施（2019年1月 回収率72.2%）を実施し、令和元年度（2年目）は、評価基準に基づく第三者評価の実施及びその結果のHPIによる公開を予定しています。また、令和3年度（4年目）には、市との協定に基づき、2度目の評価基準に基づく第三者評価の実施 及びその結果の公開を予定しています。</p> <p>改善面では、「基本的生活習慣の見直し改善計画」（令和元年10月30日）を作成し、健康で安全な生活習慣を身につけ、自立心や道徳心の芽生えを培う指導の工夫等を行っていました。</p>		

評価対象 II 組織の運営管理

II-1 管理者の責任とリーダーシップ		第三者評価結果
II-1-(1) 管理者の責任が明確にされている。		
10	II-1-(1)-① 施設長は、自らの役割と責任を職員に対して表明し理解を図っている。	Ⓐ・b・c
11	II-1-(1)-② 遵守すべき法令等を正しく理解するための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
II-1-(2) 管理者のリーダーシップが発揮されている。		
12	II-1-(2)-① 教育・保育の質の向上に意欲をもち、その取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
13	II-1-(2)-② 経営の改善や業務の実行性を高める取組に指導力を発揮している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 園長の役割と責任を「職務・業務分担表」に記載し、主幹保育教諭から昇格し、まだ1年目のキャリアながら、リーダーシップ旺盛で、園の仕組みを発展させています。自ら及び各人の役割・責任を職員会議等で、保育教諭に説明し、理解を促しています。 また、保護者に対しては、入園説明会や懇談会等で説明しています。</p> <p>(2) 園長は、法令が改定された時は外部の研修に参加し、那覇市認定こども園園長会でも法令を学んでいます。また、「遵守すべき法令一覧表」を作成し、法令と保育の関係について、会議や基本理念研修で教諭に伝えています。</p> <p>(3) 訪問調査10/30の際に、教諭の脳裏に関係法令が刻み込まれているか筆記テストを行い、確認しました。 教諭が回答した関係法令の一部抜粋：</p> <p>①子ども・子育て支援法 ②認定こども園法 ③学校教育法 ④児童福祉法 ⑤社会福祉法 ⑥個人情報保護法 ⑦労働安全衛生法 ⑧消防法 ⑨児童虐待の防止等に関する法律 ⑩食品衛生法</p> <p>(4) 園長は、経営の改善や業務の実効性を高めるために、運営状況を確認しながら、職員数、労働時間、人件費の比率を勘案しながら分析しています。相談窓口を設け、気兼ねなく仕事ができるように配慮し、子どもの人数やスキルに合わせて人員配置を行っています。 また、教育委員会からの研究テーマや各クラスの研究テーマを持たせる事で保育教諭の意識を高めています。</p>		

II-2 人材の確保・育成		第三者評価結果
II-2-(1) 人材の確保・育成計画、人事管理の体制が整備されている。		
14	II-2-(1)-① 必要な人材の確保・定着等に関する具体的な計画が確立し、取組が実施されている。	Ⓐ・b・c
15	II-2-(1)-② 総合的な人事管理が行われている。	Ⓐ・b・c
II-2-(2) 教諭の就業状況に配慮がなされている。		
16	II-2-(2)-① 教諭の就業状況や意向を把握し、働きやすい職場づくりに取組んでいる。	Ⓐ・b・c
II-2-(3) 教諭の質の向上に向けた体制が確立されている。		
17	II-2-(3)-① 教諭一人ひとりの育成に向けた取組を行っている。	Ⓐ・b・c
18	II-2-(3)-② 教諭の教育・研修に関する基本方針や計画が策定され、教育・研修が実施されている。	Ⓐ・b・c
19	II-2-(3)-③ 教諭一人ひとりの教育・研修の機会が確保されている。	Ⓐ・b・c
II-2-(4) 実習生等の教育・保育に関わる専門職の研修・育成が適切に行われている。		

20	II-2-(4)-① 実習生等の教育・保育に関わる専門職の教育・育成について体制を整備し、積極的な取組をしている。	㊸・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 「教育・保育計画」に、「目指すべき保育教諭像」を明示し、会議で必要な人材や人員体制に関する基本的な考え方を確認し、育成に関しては「キャリアパス」に記載しています。</p> <p>目指すべき保育教諭像：</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 子どもを心から愛する教諭 ② 子どもと一緒に遊び楽しさを共有しながら、子どものあこがれとなる教諭 ③ 先輩に学び、同僚に学び、子どもに学ぶ教諭 ④ 園内外の研修に積極的に参加し、資質向上に努める教諭 ⑤ 保護者に寄り添い、ともに考え子育てを支援できる教諭 ⑥ 父母や、地域と連携し信頼される教諭 <p>(2) 人事評価基準を、『保育士保育教諭評価』に定め、教諭全員に周知し、人事考課制度で、年度末に面接を行い目標最終達成度、次年度への課題を確認しています。この人事考課は、報酬にも反映され、よく出来ています。 また、内閣府の経営実態調査、求人情報等で他施設の情報等も参考に、比較・検討し、処遇水準の妥当性を確認しています。</p> <p>(3) 園長が、職員の就業状況や意向を確認し、「働きやすい職場」を目指す責任を認識しています。 育児・介護休業や短時間労働のシステムがあり、時間外労働の削減に取り組んでいます。</p> <p>(4) 教諭一人ひとりの育成に向けた取組は、「年間研修計画」を作成し、個々の職員が必要としている研修を受講したり、学ぶ機会を作っています。</p> <p>(5) 実習生等への指導・育成の体制は、『実習・ボランティア規程』に沿って、積極的な取組みを行っています。 事前に学校側の担当教諭との打ち合わせを行い、実習生とは事前オリエンテーションを行って、養成校や実習生等の意見・感想を取り入れながら『実習プログラム』を作成しています。</p> <p>【 直近2カ年 実習生受け入れ実績 】令和元年度 4人、平成30年度 市の協定に従い受け入れなし</p>		

II-3 運営の透明性の確保		第三者評価結果
II-3-(1) 運営の透明性を確保するための取組が行われている。		
21	II-3-(1)-① 運営の透明性を確保するための情報公開が行われている。	㊸・b・c
22	II-3-(1)-② 公正かつ透明性の高い適正な経営・運営のための取組が行われている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 運営の透明性を確保するための情報公開は、園ホームページ、園のしおり、園だよりで行っています。 苦情解決の現状報告についても、毎月、ホームページにて個人情報に関するものや申込者が拒否した場合を除き、公表し改善に務められています。</p> <p>【 園のHP、及び WAMNET 社会福祉法人の財務省表等、電子開示システムによる情報公開の状況 】</p> <p>2019年10月30日現在 (社会福祉法改正に基づく)</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 貸借対照表、② 収支計算書、③ 現況報告書、④ 役員区分ごとの報酬総額、⑤ 定款 ⑥ 役員報酬総額 等が公開されている事を確認しました。 		

WAMNET 社会福祉法人の財務省表等、電子開示システム

<http://www.wam.go.jp/wamnet/zaihyoukaiji/pub/PUB0200000E00.do>

- (2) 事務・経理・取引に関することは理事長が行い、ルール化されています。顧問税理士がおり、週に1回財務調査・報告を行っており、指摘事項があれば、すぐに対応し経営改善を行っています。また、年1回の監事監査も受けています。

ただ、外部監査に関しては、実施されていませんでした。

尚、同法人の収益は、20億円を超える迄には、至っていません。

備考) 外部監査について 会計監査人の設置義務法人の範囲について

(厚生労働省 平成28年10月21日付け

第5回社会福祉法人の財務規律の向上に係る検討会の資料より抜粋)

- ・ 平成29年度、平成30年度は、収益30億円を超える法人又は負債60億円を超える法人
- ・ **令和元年度、令和2年度は、収益20億円を超える法人又は負債40億円を超える法人**
- ・ 令和3年度以降は、収益10億円を超える法人又は負債20億円を超える法人と段階的に対象範囲を拡大。

Ⅱ-4 地域との交流、地域貢献		第三者評価結果
Ⅱ-4-(1) 地域との関係が適切に確保されている。		
23	Ⅱ-4-(1)-① 子ども・保護者と地域との交流を広げるための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
24	Ⅱ-4-(1)-② ボランティア等の受入れに対する基本姿勢を明確にし、体制を確立している。	Ⓐ・b・c
Ⅱ-4-(2) 関係機関との連携が確保されている。		
25	Ⅱ-4-(2)-① こども園として必要な社会資源を明確にし、関係機関等との連携が適切に行われている。	Ⓐ・b・c
〈コメント〉		
<p>(1) 玄関に掲示場所を設け、社会資源や地域の情報を掲示しています。またチラシや冊子を保護者が自由に取れるところに置いています。地域の他の保育園との交流会には積極的に参加できるよう、職員の支援体制を整えています。</p> <p>(2) 『実習・ボランティア規程』に沿って、ボランティアに入ってもらう前に、園児との関わりや個人情報の遵守について説明・指導を行って、小学生や中学生のインターンシップ(就労体験)を受け入れています。</p> <p>【 直近2カ年 インターンシップ受け入れ実績 】令和元年度 後半に実施予定、平成30年度 10人</p> <p>(3) こども園は、地域の子育て家庭に対する支援を行う施設と認識しており、月1回園庭・園舎開放を行い、地域の未就園児や保護者、近隣の保育園が気軽に園に来てもらえる取り組みを行っています。また、地域行事を通して自治会と交流も行っていきます。発達支援センター、市の子育て支援室、中央児童相談所、近隣の小学校、医療機関等の関係機関との連携も行われています。</p>		

評価対象 III 適切な福祉サービスの実施

III-1 利用者本位の福祉サービス		第三者評価結果
III-1-(1) 利用者を尊重する姿勢が明示されている。		
26	III-1-(1)-① 子どもを尊重した教育・保育について共通の理解をもつための取組を行っている。	Ⓐ・b・c
27	III-1-(1)-② 子どものプライバシー保護等の権利擁護に配慮した教育・保育が行われている。	Ⓐ・b・c
III-1-(2) 福祉サービスの提供に関する説明と同意（自己決定）が適切に行われている。		
28	III-1-(2)-① 利用希望者に対して園選択に必要な情報を積極的に提供している。	Ⓐ・b・c
29	III-1-(2)-② 教育・保育の開始・変更にあたり保護者等にわかりやすく説明している。	Ⓐ・b・c
30	III-1-(2)-③ 園等の変更にあたり保育の継続性に配慮した対応を行っている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 「教育・保育計画」に、こども園像、教諭像「子どもを心から愛する教諭や子どもと一緒に遊び楽しさを共有しながら、子どものあこがれとなる教諭等」があり、教育保育方針にも反映されています。年度初めの職員会議で研修を行ったり、毎月個別の振り返りを行い、必要な対応を行っています。</p> <p>(2) 『プライバシー保護規定』、『運営規定』に「虐待の防止のための措置」があり、日々のミーティングや職員会議等で周知徹底し、子どもの権利擁護に配慮した教育・保育を指導しています。</p> <p>(3) ホームページや園のパンフレットを作成・更新し、前年の開園時には新聞の折り込みチラシを近隣住民へ配布したりもしました。保育開始や説明にあたっては保護者が理解しやすいよう「入園のしおり」を提示しながら丁寧に説明しています。また、疑問・質問等に関してその都度迅速な対応を行い、しっかりと同意を得るようにしています。見学者や新入園児には必ず施設見学を行い、資料を用いて現状を踏まえての説明し、面接の内容は保護者の同意のもと、記録に残し、「重要事項説明書」には保護者の署名を貰っています。</p>		

III-1 利用者本位の福祉サービス (利用者満足)		第三者評価結果
III-1-(3) 利用者満足の向上に努めている。		
31	III-1-(3)-① 利用者満足の向上を目的とする仕組みを整備し、取組を行っている。	Ⓐ・b・c
III-1-(4) 利用者が意見等を述べやすい体制が確保されている。		
32	III-1-(4)-① 苦情解決の仕組みが確立しており、周知・機能している。	Ⓐ・b・c
33	III-1-(4)-② 保護者が相談や意見を述べやすい環境を整備し、保護者等に周知している。	Ⓐ・b・c
34	III-1-(4)-③ 保護者からの相談や意見に対して、組織的かつ迅速に対応している。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) クラス懇談会、家庭訪問、年二回の個人面談、保育参観などを実施し、子どもや保護者の意向を把握しようと努めています。</p> <p>(2) 苦情解決の仕組みは、主幹保育教諭が苦情の受付を行い、園長が責任者です。第三者委員は、民生委員及び 税理士を任命しています。連絡先の電話番号も記載し、園内掲示がされ、「重要事項説明書」にも記載されています。</p> <p>(3) 今回、2019年8月に実施した50項目に及ぶ保護者アンケート結果は、96.7%の回収率（87件回収/90件配付）で、その内容は、高い保護者満足度となっていました。</p>		

前年実施時（2019年1月）の保護者アンケートより回収率（72.2%）が大幅に進化しています。

ク ラ ス		回収	配付	回収率 (%)	満足度 (5点満点)
3歳	にじ組	17	17	100	4.2
4歳	ほし組	11	11	100	4.6
5歳	はな組	28	30	93.3	4.6
5歳	そら組	31	32	96.9	4.5
園 平 均		87	90	96.7	平均 4.5

☆☆☆ 保護者が感じている “ 松川こども園 ” の魅力の一部抜粋 ☆☆☆

- ① 園庭が広く、緑も多く、小学校も隣接しているので、校内で子供たちの遊びやすい環境が整っている。外で遊ぶ楽しさを実感できる、素晴らしい施設。
- ② 職員の皆さんが明るくいつも笑顔なので安心して子供を預けられる。
- ③ 3,4,5歳児の交流が多くあると思います。年上の子が、年下の子を可愛がる等の場面が持てていいと思っています。
- ④ 一人一人に対してちゃんと接している。
- ⑤ いつも子供達が活発で元気に挨拶出来る子が多い。
- ⑥ 公立の幼稚園の担任の先生が1クラス1人に対して、こども園は1クラス2名の担任が配置されていて安心感がある。
- ⑦ なぎなた指導

★ 要望もいくつか頂いており、園で精査を行い、順次改善活動も始まっていました。

Ⅲ-1 利用者本位の福祉サービス (安心・安全)		第三者評価結果
Ⅲ-1-(5) 安心・安全な福祉サービスの提供のための組織的な取組が行われている。		
35	Ⅲ-1-(5)-① 安心・安全な福祉サービスの提供を目的とするリスクマネジメント体制が構築されている。	㊤・b・c
<コメント> (1) リスクの種類別（救急体制、不審者対応、防災等）に責任・役割を明確にした管理体制があり、園長を責任者とし、副園長・主幹保育教諭を中心に職員会議で話し合いを行って記録を残しています。 (2) 小学校主催の心肺蘇生や不審者対応（対話の仕方、さすまたの使い方等）の研修に参加したり、『安全マニュアル』、「安全点検チェックリスト」の内容・項目を定期的に見直していますが、 園庭の各々の固定遊具の安全点検表の「チェック内容」が分かるように修正される事を推奨致します。 また、小学校のプールを使用する際は、監視体制の空白が生じないように専ら監視を行う者とプール指導等を行う者を分けて配置、その役割分担を明確にし、その活動の記録を残す事を推奨致します。		
36	Ⅲ-1-(5)-② 感染症の予防や発生時における子どもの安全確保のための体制を整備し、取組を行っている。	㊤・b・c
<コメント> 『保育所における感染症対策ガイドライン』（厚生労働省 2018年版）に沿って対応し、流行している感染症を保護者には、ボードで掲示して知らせたり、「保健便り」で情報提供しています。子ども達には、うがい、手洗い、咳エチケットをしっかりと行うよう指導し、予防しています。熱が出た子が居る場合は保健室で過ごし、他の園児と隔離しています。		

37	Ⅲ-1-(5)-③ 災害時における子どもの安全確保のための取組を組織的に行っている。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>建物は、平成19年5月建築のRC造（鉄筋コンクリート構造）平屋建てで、「S56年6月」以降の設計の為、震度5強程度の地震には、耐震強度があると思われます。いざ、その時の安否確認には、保護者や職員に一斉送信出来るメール・システムや携帯電話での連絡網が整っています。備蓄保管庫は、次年度に購入を計画しており、飲料水や簡易トイレの拡充も予定しています。</p> <p>那覇市防災マップから、近隣には土砂災害警戒区域や土砂災害危険箇所がある事から、大規模地震、大型台風等での大雨時には、警戒を行う体制としています。</p> <p>また、毎月避難訓練を実施しており、火災対応訓練や心肺蘇生、消防署への通報訓練や小学校と連携し不審者対応訓練も実施していました。</p>		

Ⅲ-2 教育・保育の質の確保		第三者評価結果
Ⅲ-2-(1) 提供する教育・保育の標準的な実施方法が確立している。		
38	Ⅲ-2-(1)-① 教育・保育について標準的な実施方法が文書化され教育・保育が提供されている。	a・b・c
39	Ⅲ-2-(1)-② 標準的な実施方法について見直しをする仕組みが確立している。	a・b・c
Ⅲ-2-(2) 適切なアセスメントにより指導計画が策定されている。		
40	Ⅲ-2-(2)-① アセスメントにもとづく指導計画を適切に策定している。	a・b・c
41	Ⅲ-2-(2)-② 定期的に指導計画の評価・見直しを行っている。	a・b・c
Ⅲ-2-(3) 教育・保育実施の記録が適切に行われている。		
42	Ⅲ-2-(3)-① 子どもに関する教育・保育の実施状況の記録が適切に行われ、教諭間で共有化されている。	a・b・c
47	Ⅲ-2-(3)-② 子どもに関する記録の管理体制が確立している。	a・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子どもの人権尊重、プライバシー保護の姿勢を基盤として、保育教諭の基本的な保育姿勢、家庭との連携、子育て支援等の標準的な実施方法が、『マニュアル』として作成されていました。また、基本的な生活習慣指導計画、食育計画、保健計画他、様々な遊びを具体的に展開していくための年間計画がきめ細かく作成され、実践に繋がっていました。これらの業務が標準的に実施されていることを、園長、副園長、主幹保育教諭が確認する仕組みがありました。全マニュアルの目次や、一覧表にてマニュアルの改訂履歴が分かる仕組みの構築を期待します。</p> <p>(2) 各クラス担任が「指導計画」を作成し、主幹保育教諭が確認、評価、指導をしています。食事関係は外部搬入先の栄養士や関連法人の厨房職員に相談したり、健康面は学校内科医等にアドバイスをもらっています。特別支援を必要としている園児には「個別指導計画」を作成しています。</p> <p>(3) 子ども一人ひとりの状況は、児童票、指導要録、指導計画等の各種書類に記録し、教諭間で共有する仕組みがあります。子どもの重要な個人情報が記載された「児童票」や「指導要録」等は、『個人情報保護規定』に沿って、紛失、破壊、改ざん及び漏洩防止対策がなされています。</p> <p>ただ、重要な個人情報（「児童票」や「指導要録」等）の保管期間は、近々、法人の園長会で話し合い、法人で統一し作成するとの事でした。</p>		

評価対象 IV 教育・保育の内容

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(1) 教育と保育の一体的展開		
44	IV-1-(1)-① 方針や目標に基づき、発達過程を踏まえ、子どもの心身の発達や家庭及び地域の実態に即した教育・保育課程（全体的な計画）を編成している。	㊐・b・c
45	IV-1-(1)-② 乳児保育のための適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
46	IV-1-(1)-③ 1・2歳児の保育において養護と教育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、保育の内容や方法に配慮されている。	対象外
47	IV-1-(1)-④ 3歳以上児の教育・保育において教育と保育の一体的展開がされるような適切な環境が整備され、教育の内容や方法に配慮されている。	㊐・b・c
48	IV-1-(1)-⑤ 小学校との連携や就学を見通した計画に基づいて、教育・保育の内容や方法、保護者とのかわりに配慮されている。	㊐・b・c
IV-1-(2) 環境を通して行う教育・保育		
49	IV-1-(2)-① 生活にふさわしい場として、子どもが心地よく過ごすことのできるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
50	IV-1-(2)-② 子どもが基本的な生活習慣を身につけ、積極的に身体的な活動ができるような環境が整備されている。	㊐・b・c
51	IV-1-(2)-③ 子どもが主体的に活動し、様々な人間関係や友だちとの協同的な体験ができるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
52	IV-1-(2)-④ 子どもが主体的に身近な自然や社会とかわれるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
53	IV-1-(2)-⑤ 子どもが言葉豊かな言語環境に触れたり、様々な表現活動が自由に体験できるような人的・物的環境が整備されている。	㊐・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 「全体的な計画」は、全職員が参画して編成し、「幼保連携型認定こども園の教育・保育要領」に明記されている「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」10項目を、各年齢の具体的なねらい・内容に組み入れていました。また、当園の教育・保育目標、「豊かな心を持って主体的に生活できる子の育成」を具体的に実践するために、きめ細かく編成されていました。</p> <p>(2) 園庭には様々な樹木、草花、畑があり、小動物観察し飼育する等、日々子どもたちがあらゆる命への愛情と思いやりを抱き、感性豊かに伸びやかに育ちゆくことを願って環境構成を工夫していました。また全身を使って様々な身体活動ができるような遊具が配置されていて、一人ひとりの子どもが自ら目標を持ち様々な運動遊びに取り組めるよう援助していました。</p> <p>(3) 小学校に隣接していることもあり、日常的に職員間の連絡会、相互参観、アプローチカリキュラム・スタートカリキュラム等の合同研修を充実して取り組んでいました。また幼児・児童との関りは保護者も巻き込んで日常的に行われ、就学に向けて滑らかな接続となるよう様々な取組が行われていました。</p> <p>(4) 子どもが主体的に遊びこめる魅力ある環境構成が工夫されていました。各保育室には、子どもの興味・関心をとらえ、様々な遊びを継続的に存分に取り組むことができるように、物、時間、空間が適切に準備されていました。また季節の自然物を観察したり製作や遊びに取り入れることができるような工夫がみられました。その発展として、廊下には「でん」と名付けられた小部屋があり、その一つは、子どもが遠足で体験したプラネタリウムを造形していたり、別の「でん」では恐竜に関する図鑑や写真を収集し子どもの作品が置かれ、継続して遊びが発展するように工夫されていました。週案にはきめ細かく遊びを展開するときの環境構成が記入され、職員間で共有し、高め合う議論がなされていることが確認できました。</p> <p>(5) 基本的な生活習慣の自立に向けて、年齢発達に応じて修得していくように、マニュアルにそって自分でできるこ</p>		

とは自分でやろうとする心を育てるために、一人ひとりの育ちに合わせて、丁寧に援助をしていました。当番活動では、それぞれの年齢にふさわしく子どもが自信をもって活動できるようにとの願いを込めて、食事の準備、小動物の世話等の様々なお手伝い活動が取り組めるように日々の保育に取り入れていました。

- (6) 遊びを通して学ぶという視点を踏まえた上で、外部講師の指導による「運動リズム」や、当園の理念である「礼にはじまり 礼に終わる」という礼節の姿勢を身に付けることと、体育・知育・徳育の三育を育むために、毎週「薙刀」を取り入れていました。

IV-1 教育・保育の基本		第三者評価結果
IV-1-(3) 教諭の資質向上		
54	IV-1-(3)-① 教諭等が主体的に自己評価に取り組み、教育・保育の改善が図られている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 自己評価表を取り入れ、保育教諭が主体的に教育・保育の振り返りを行い、園長、主幹とヒアリングを行っていました。クラス会議、週案会議ではきめ細かく日常の保育を点検、評価し、次につながるようなシステムを構築していました。</p> <p>(2) 特別支援対象児の対応と理解を学ぶ研修会など、充実した園内研修に取り組んでいました。また遊びを通して学んでいけるように人的物的環境構成について学びを深め、実践に繋げていました。今後一層環境構成を充実していくために、必要な物、空間作りを具体的に学び合えるような園内研修を継続的に取り組んでいかれることを期待します。</p>		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(1) 生活と発達の連続性		
55	IV-2-(1)-① 子ども一人ひとりを受容し、理解を深めて働きかけや援助が行われている。	Ⓐ・b・c
56	IV-2-(1)-② 障がいのある子どもが安心して生活できる教育・保育環境が整備され、教育・保育の内容や方法に配慮がみられる。	Ⓐ・b・c
57	IV-2-(1)-③ 長時間にわたる教育・保育のための環境が整備され、教育・保育の内容や方法が配慮されている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子どもの最善の利益を考慮し、一人ひとりの個別状況を把握して職員間で共通認識し理解を深めつつ、援助していくように研鑽していました。子どもへの言葉かけは、肯定的な言葉かけを心掛けて、日々互いに振り返る機会を持っていました。今後は、園内研修で事例に基づき、全職員で子どもへの関りについて振り返り高め合う等の研修手法を取り入れることで、さらなるスキルアップにつながることを期待されます。</p> <p>(2) 統合保育を通して、子ども同士が互いに育ちあう保育を大切にしていました。支援の必要な子どもの個別計画を短期・長期ときめ細かく作成し、また園内研修を行うなど、職員が共通認識して統合保育に取り組む環境がありました。保護者とは緊密に連携し、子どもの姿を伝えあい、丁寧に支援をしていました。</p> <p>(3) 長時間保育では異年齢での関りを大切にし、子ども一人ひとりが家庭的で落ち着いた環境の中で過ごせるように配慮していました。延長保育利用児には軽食を提供、献立表にも明記していました。また、日々の活動についての引継ぎについては、連絡ノートを利用する等、丁寧に行われるようなシステムを構築していました。</p>		

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(2) 子どもの福祉を増進することに最もふさわしい生活の場		
58	IV-2-(2)-① 子どもの健康管理は、子ども一人ひとりの健康状態に応じて実施している。	Ⓐ・b・c
59	IV-2-(2)-② 食事を楽しむことができる工夫をしている。	Ⓐ・b・c
60	IV-2-(2)-③ 乳幼児にふさわしい食生活が展開されるよう、食事について見直しや改善をしている。	Ⓐ・b・c
61	IV-2-(2)-④ 健康診断・歯科健診の結果について、保護者や教諭に伝達し、それを教育・保育に反映させている。	Ⓐ・b・c
<p><コメント></p> <p>(1) 子ども全員の健康管理に関する書類は、入園児の記録に、年毎の健診結果、予防接種の状況などを追記し、保管していました。職員会議では全職員が全児の様子を把握し共通認識するように伝えあい、教育・保育に反映させていました。</p> <p>(2) 各保育室で落ち着いて正しい姿勢で食事ができるように環境を整えていました。保育教諭は丁寧に食事援助ができるように、子どものそばに座って一緒に食事をしていました。個々の状況に配慮し、食べる量を調節し完食できる喜びに繋がっています。当番活動では、各年齢に合った方法で、配膳や片付け、清掃等、基本的な生活習慣につながるように配慮がなされていました。また、食育計画に基づき、食育に関する掲示をして、子どもの興味関心が広がるように工夫をしたり、野菜の栽培、収穫をクッキング活動に展開できるようにしていました。</p>		

食育に対する取り組み
<ul style="list-style-type: none"> ・春、夏は各クラスでプランターを用いて、トマト、オクラ、ゴーヤー、なす・ヘチマを栽培。トマトは各クラス収穫をし食べている。 ・ヒラヤーチー作り ・おやつ作り・・・ホットケーキ ・ジュース作り（シークワサー） ・秋、冬は2月のカレーパーティーに向け、ジャガイモ、にんじん、玉ねぎを栽培する。 ・1月にムーチー作り <p>園内にある月桃の葉を切り、クラス単位で葉を洗い事前準備をしたり 当日、餅粉をこねて形を整え葉で包み蒸し器で蒸して、おやつに頂く。</p>

IV-2 子どもの生活と発達		第三者評価結果
IV-2-(3) 健康及び安全の実施体制		
62	IV-2-(3)-① アレルギー疾患、慢性疾患等をもつ子どもに対し、主治医からの指示を得て、適切な対応を行っている。	Ⓐ・b・c

63	IV-2-(3)-② 調理場、水周りなどの衛生管理が適切に実施され、食中毒等の発生時に対応できるような体制が整備されている。	㊚・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>(1) アレルギーがある園児に関しては、医師による診断書を提出してもらい、主治医の指示のもと、保護者と連携を取り、「献立表」をチェックしてもらっている。また、厚生労働省作成の『保育所におけるアレルギー対応ガイドライン』（2019年版）に沿って担任保育教諭や栄養士・調理師で、除去食を確認し、誤食を防いでいます。</p> <p>(2) 給食は、委託先OD社で調理したものを外部搬入しています。「給食業務に関する契約書」、「給食業務に関する覚書」（平成31年1月18日付）を確認しました。園長、副園長、主幹保育教諭が、各クラス子ども・保育教諭の声を聞きながら、外部の委託先の栄養士と毎月、給食会議を行っています。『学校給食衛生管理の基準』（平成20年7月10日改訂）、調理従事者の検便の記録 及び 配送車両を確認しました。園では、より一層業者での衛生管理、異物混入対策が進化するよう給食会議での話し合いを重ねていました。</p> <p>定期的に委託先OD社へ訪問しての衛生管理上で重要な記録「調理従事者等の衛生管理点検表」（モーニングチェック）、「中心温度測定表」、「中心温度計の校正の記録」等の確認も行う事を契約書に盛り込むよう、「給食会議」で話し合う事も検討されては如何でしょうか。</p>		

IV-3 保護者に対する支援

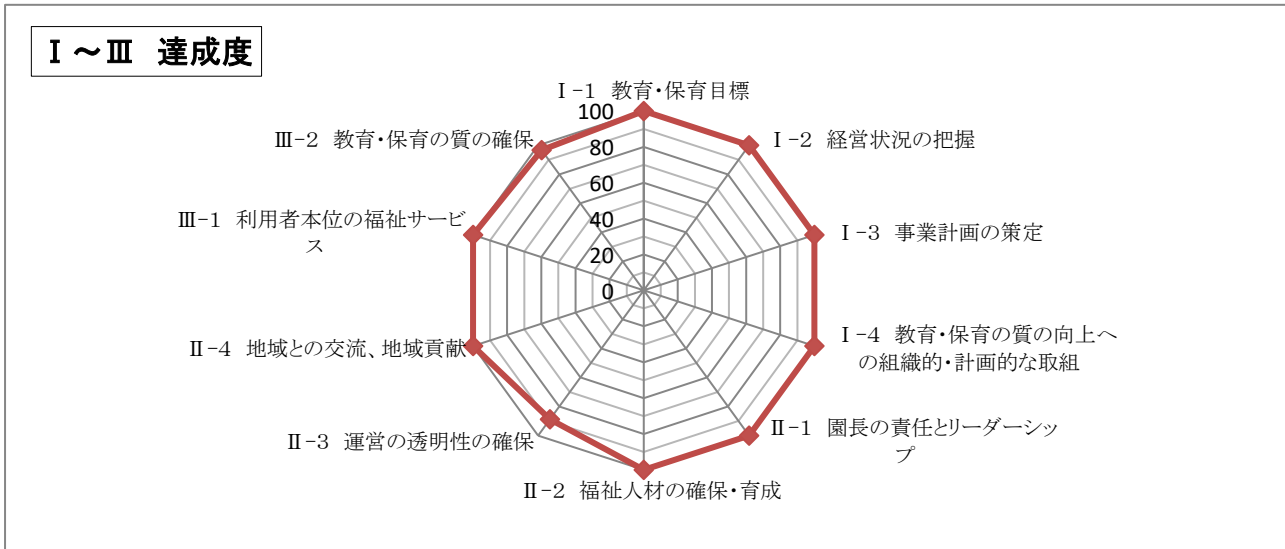
IV-3-(1) 家庭との緊密な連携		第三者評価結果
64	IV-3-(1)-① 子どもの食生活を充実させるために、家庭と連携している。	㊚・b・c
65	IV-3-(1)-② 家庭と子どもの教育・保育が密接に関連した保護者支援を行っている。	㊚・b・c
66	IV-3-(1)-③ 子どもの発達や育児などについて、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けている。	㊚・b・c
67	IV-3-(1)-④ 虐待に対応できる園内の体制の下、不適切な養育や虐待を受けていると疑われる子どもの早期発見及び虐待の予防に努めている。	㊚・b・c
<p>〈コメント〉</p> <p>(1) 家庭訪問、個人面談、生活リズム見直しカードから、家庭での喫食状況を把握し、その都度食育に関する話題を取り上げ、給食内容や日々の個別食事援助に反映させていました。収穫した野菜を展示や、クッキング保育での子どもたちの様子を写真掲示したり、当園の食育の取組をその都度発信しています。</p> <p>(2) 家庭訪問を年度当初に行い、保育参観3回、個別面談2回を実施していました。さらに家庭との連携を深め、一人ひとりに寄り添った子育て支援をしていくために、日々の送迎時での対応を大切に、個別の相談、要望などを把握、きめ細かく記録に残して、職員間で情報の共有を図っていました。「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」を踏まえて日々の子どもの活動の様子を写真に撮り掲示し、保護者に発信していました。</p> <p>(3) 『虐待防止マニュアル』は全職員に周知し、送迎時親子の様子を観察し、必要がある場合は早期対応を心掛け、担任、主幹保育教諭、園長が個別対応や相談を行うようにしていますが、家庭での不適切な養育や虐待を保育教諭がより感性を磨き見抜く為に、現在作成を進めている「早期に気づくためのチェックリスト」に期待致します。</p>		

添 付

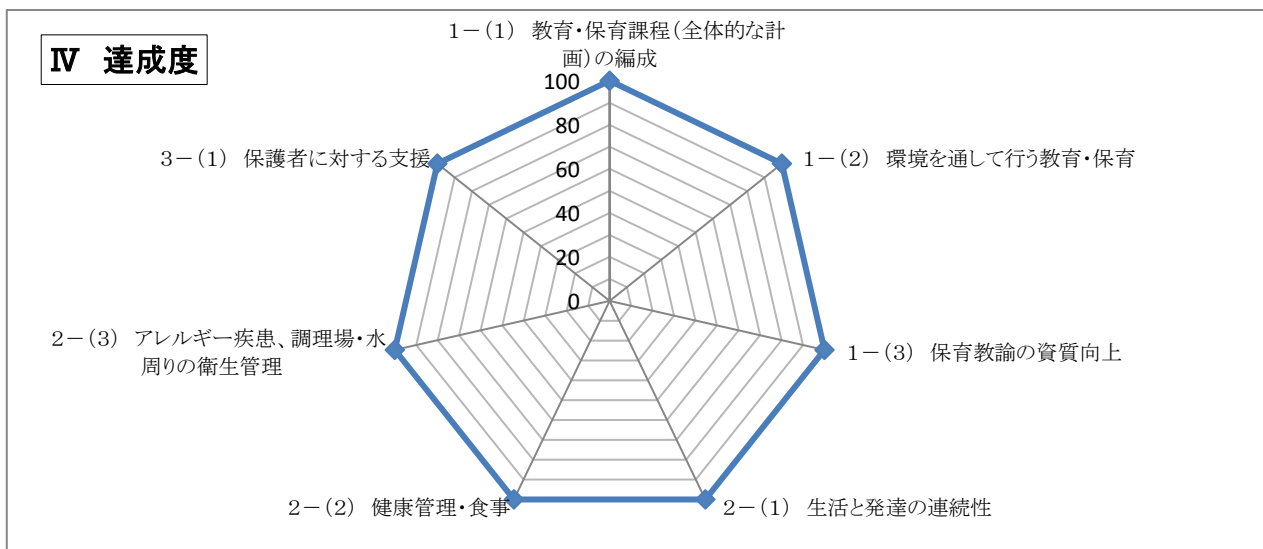
- ① 基準に対する達成度グラフ
- ② 訪問調査当日 10/30（水）の計画書
- ③ 段取り表
- ④ 2019年8月実施の護者アンケート結果 園全体

以 上

I～III章 園の運営管理 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
I-1 教育・保育目標	6	6	100.0
I-2 経営状況の把握	8	8	100.0
I-3 事業計画の策定	15	15	100.0
I-4 教育・保育の質の向上への組織的・計画的な取組	9	9	100.0
II-1 園長の責任とリーダーシップ	17	17	100.0
II-2 福祉人材の確保・育成	38	38	100.0
II-3 運営の透明性の確保	9	8	88.9
II-4 地域との交流、地域貢献	14	14	100.0
III-1 利用者本位の福祉サービス	61	61	100.0
III-2 教育・保育の質の確保	30	29	96.7



IV章 教育・保育実践 基準への達成度	判断基準		達成率(%)
	基準数	達成数	
1-(1) 教育・保育課程(全体的な計画)の編成	17	17	100.0
1-(2) 環境を通して行う教育・保育	44	44	100.0
1-(3) 保育教諭の資質向上	4	4	100.0
2-(1) 生活と発達の連続性	23	23	100.0
2-(2) 健康管理・食事	27	27	100.0
2-(3) アレルギー疾患、調理場・水周りの衛生管理	9	9	100.0
3-(1) 保護者に対する支援	25	25	100.0



基準に対する達成度グラフ

松川こども園 金城 未佳 園長殿

いつもお世話になります。訪問調査 2019年10月30日(水)の段取りを ご送付致します。当日、2名で伺います。

「全体的な計画」、「指導計画」、「月案」等が当日いつでも見れるようにご手配お願い申し上げます。

訪問調査計画書

ポイント (1) 評価基準65項目に沿った活動がどのように実施されているか?

(2) 業務は標準化されているか、改善は進んでいるか?

(3) 客観性(マニュアル、記録、掲示、習慣)は確保されているか?

2回目	2019年 10月30日(水)	
評価員	リーダー 吉山 浩 (HF05-1-0098)	江木 朋子 (HF18-1-003)
9:00	ご挨拶 ①弊社より自己紹介、進め方の説明 ②園長より園の概要説明、強みの説明 ③園内見学	
9:30	I章 基本方針と組織 (9項目) II章 組織の運営管理 (16項目) III章 1 利用者本位の福祉サービス(12項目) 及び 食の担当(60番、62番、63番) * 委託業者との契約書の確認を含む	III章 2 教育・保育の質の確保(6項目) IV章 教育・保育の内容(22項目) 除外-乳児対象項目:45番、46番 【教育・保育状況観察含む】 除く:食の担当さんからのヒアリング(60番、62番、63番)
11:50		
昼食	園児と同じ給食を頂きます (当日現金で2人分お支払いします)	
午後 12:40	(上記の続き)	(上記の続き)
14:20	評価員2名で打合わせ (*どこか打合用スペースをお願いします)	
14:40	最終会議 (本日の結果のご説明)	
15:00		

評価員プロフィール : 吉山浩は、キャリア15年のベテランの評価者、江木朋子は元京都市の保育所の所長

注) 1-力を入れて取組んでいる点、2-食育の取組みは、当日朝に2部お渡し下さい。

☆ 教育・保育目標、方針、遵守すべき法令名5個が職員に周知徹底されているか、全職員に筆記テストを致します

当日子ども中心の対応でOKです ①終了予定時間 14:00頃 ②適宜、休憩時間を取ります ③当日 8:50頃伺います

松川こども園 段取表

チャンスはピンチの顔でやって来る！！

合同段取打合 6/18 (火) 済 4:30~6:00 於:松川こども園	*第1回 勉強会 自己評価サポート (90分程度) 済 講師:吉山 浩	保護者アンケート 済 (配布~回収 14日)			*第2回 勉強会 自己評価サポート (90分程度) 済 講師:吉山 浩	自己評価 弊社へ 済 メール添付 で送付	訪問調査 済 吉山・江木 2人 ◎全職員に教育保育 目標等を筆記テスト	是正確認 (書類) (7日以内) 済	報告書 (案) 送付 済	園より市へ 報告・ HPで 結果公開
		配付 世帯 (兄)	回収 80% 以上	弊社へ 郵送						
松川こども園	8/19 (月) 午後2:30~4:00 2園合同で 於:識名こども園	8月実施 回収 87 ----- 配付 90 回収率 96.7%			9/10 (火) 午後2:30~4:00 2園合同で 於:松川こども園	10/11 (金)	10/30 (水) AM9:00~PM3:00	11/5 (火)	11/12 (火)	11・12月

段取合同打合 6/18 (火) PM4:30~6:00 於:松川こども園



第1回勉強会 8/19 (月) PM2:30~4:00



第2回勉強会 9/10 (火) PM2:30~4:00



訪問調査 10/30 (水) AM9:00~PM3:00



松川こども園 園全体 アンケート 結果 1

2019年9月 総世帯数 90世帯 回収87/配布90 回収率 96.7%

I 認定こども園の理念・方針 について							
1	認定こども園の理念・方針をご存じですか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		⑤	④	3	2	1	
		よく知っている	まあ知っている	どちらともいえない	あまり知らない	まったく知らない	
		10	38	15	23	1	0
2	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		賛同できる	まあ賛同できる	どちらともいえない	あまり賛同できない	賛同できない	
		33	12	3	0	0	0
3	問1で「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか？	保護者さまの回答（人）					未記入
		5	4	3	2	1	
		一致している	まあ一致している	どちらともいえない	あまり一致していない	一致していない	
		24	23	1	0	0	0

松川こども園 園全体 アンケート 結果 2

2019年9月 総世帯数 90世帯

回収87/配布90 回収率 96.7%



No.	質 問	保護者さまの回答（人）				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
Ⅱ 入園する時の状況						
4	見学は快く受け入れてくれましたか。	67	3	0	14	3
5	入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。	68	14	0	5	0
6	入園時に、個別の面接はありましたか。	81	1	3	1	1
7	お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。	82	4	0	1	0
8	園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。	66	16	1	4	0
9	費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。	70	16	0	1	0
10	入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。	67	8	10	2	0
Ⅲ 年間の教育・保育や行事						
11	年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。	67	18	1	1	0
12	年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。	64	12	0	11	0
Ⅳ 「遊び」について						
13	園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。	79	6	1	0	1
14	園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。	79	3	1	3	1
15	お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。	76	5	1	4	1
16	自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。	67	9	3	5	3
17	遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。	67	14	0	5	1
18	遊びを通じて物を大切にしたり思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。	76	8	0	2	1

松川こども園 園全体 アンケート 結果 2

2019年9月 総世帯数 90世帯

回収87/配布90 回収率 96.7%



No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
V 「生活」 について						
19	昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。	76	3	3	4	1
20	お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。	69	11	2	2	3
21	献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになってい ますか。	73	7	2	4	1
22	給食のメニューは充実していると思いますか。	66	14	2	4	1
23	お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。	71	14	1	0	1
24	一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされ ていると思いますか。	60	11	0	15	1
25	食事への配慮が必要な場合(離乳食、アレルギー等)、保護者との十分な連携 がとれていると思いますか。	66	4	0	16	1
VI 快適さ や 安全対策						
26	園舎・園庭などの施設に満足していますか。	73	10	2	0	2
27	お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。	75	9	0	1	2
28	外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いませんか。	24	40	12	8	3
29	お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというよ うな経験はありますか。	0	3	72	10	2
30	衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。	51	17	3	15	1
31	大規模地震への対策は適切に行われていると思いますか。	35	21	3	27	1

松川こども園 園全体 アンケート 結果 2

2019年9月 総世帯数 90世帯

回収87/配布90 回収率 96.7%



No.	質 問	保護者さまの回答 (人)				
		5	4	3	2	1
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	未記入
VII 園と保護者との連携・交流						
32	保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。	74	10	1	1	1
33	園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。	67	16	3	0	1
34	園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。	67	16	2	1	1
35	登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。	59	23	3	1	1
36	子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。	67	14	3	2	1
37	開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。	70	4	2	9	2
38	連絡網などにより緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。	55	6	3	20	3
VIII 教諭の対応						
39	あなたのお子さんは園の生活を楽んでいると思いますか。	80	6	0	0	1
40	担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。	76	8	0	2	1
41	教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。	57	16	1	12	1
42	園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。	50	22	8	6	1
43	不満や要望には的確に応えてくれますか。	57	17	1	11	1
44	教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。	68	7	1	9	2
45	アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていますか。	58	8	0	20	1

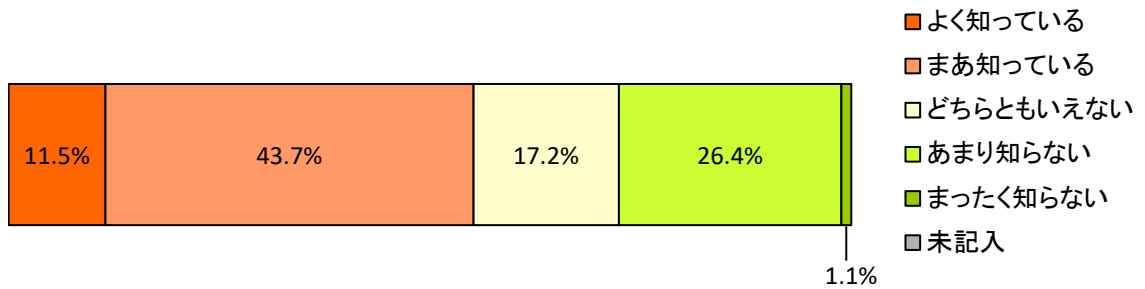
松川こども園 園全体 アンケート 結果 3

Ⅸ 総合満足度						
5段階評価 ⇒ 4.5		保護者様の回答（上段：人 下段：%）				
		⑤	④	③	②	①
		満足	やや満足	どちらとも いえない	やや不満	不満
回答数	83 未記入4	49	31	2	1	0
		59.0%	37.3%	2.4%	1.2%	0.0%

松川こども園 園全体 アンケート 結果 グラフ1

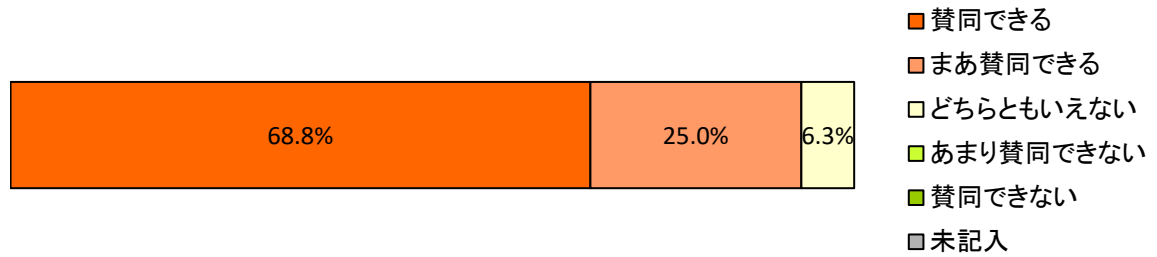
【 I 認定こども園の理念・方針について】

1, 認定こども園の理念・方針をご存じですか。

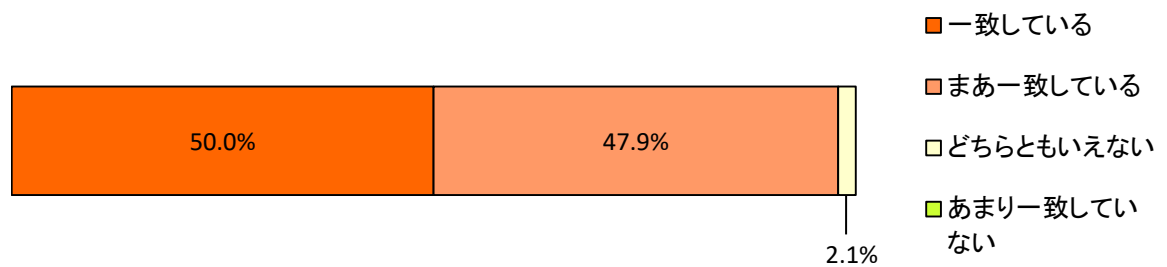


「よく知っている」または「まあ知っている」とお答えの方

2, その理念や方針は賛同できるものだと思いますか？



3, 日頃の教育・保育は、その理念や方針と一致していますか。



松川こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 2

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅱ 入園する時の状況】

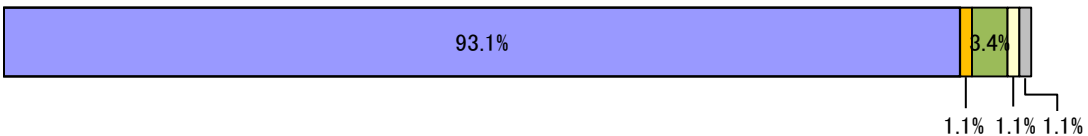
4, 見学は快く受け入れてくれましたか。



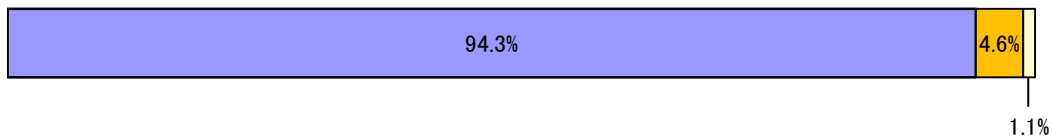
5, 入園前の見学や説明など、園からの情報は得やすかったですか。



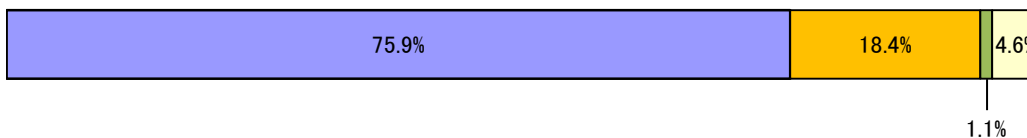
6, 入園時に、個別の面接はありましたか。



7, お子さんの様子や生育歴などをしっかりと聞いてくれましたか。



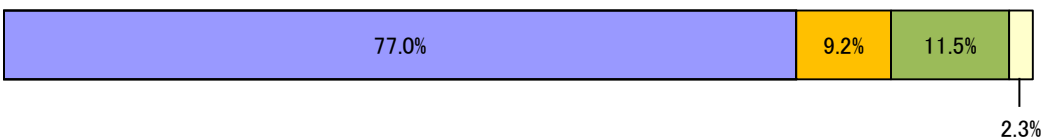
8, 園の理念や方針、こども園での1日の過ごし方などについて十分な説明がありましたか。



9, 費用やきまり、持ちものなどについて十分な説明がありましたか。



10, 入園前の説明について、入園後の食い違いなどはありませんでしたか。



松川こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 3

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅲ 年間の教育・保育や行事】

11, 年間の教育・保育や行事について、十分な説明がありますか。

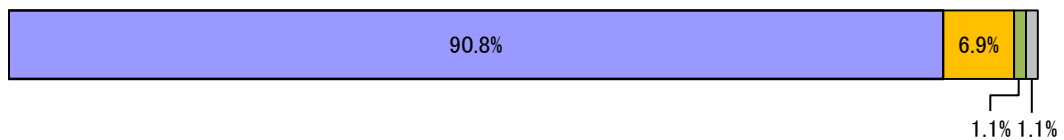


12, 年間の教育・保育や行事には、保護者の要望が活かされていますか。

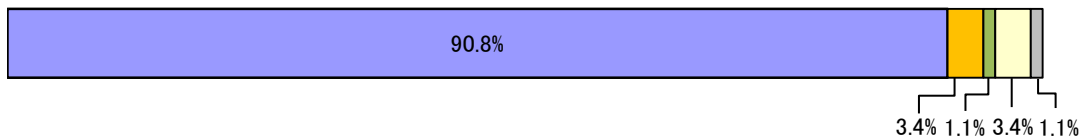


【Ⅳ 「遊び」について】

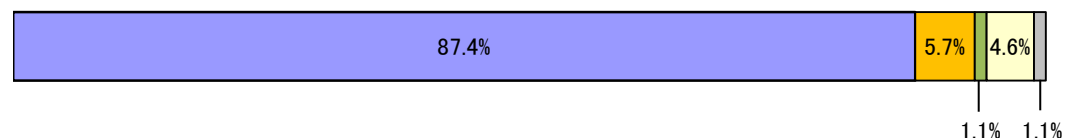
13, 園の遊びに、お子さんは満足していると思いますか。



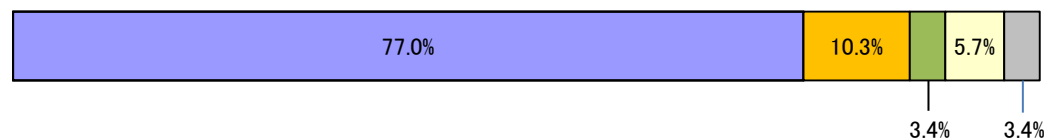
14, 園のおもちゃや教材は、お子さんが自由に使えるような体制がとられていると思いますか。



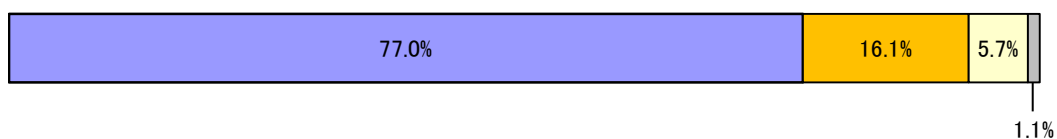
15, お子さんの発達や意欲を促すような遊具・玩具が十分に用意されていると思いますか。



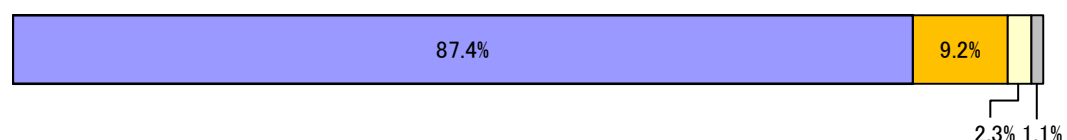
16, 自然に触れたり地域に関わるなどの散歩や屋外活動は、十分に行われていると思いますか。



17, 遊びを通じてお子さんの健康づくりへの取組がなされていると思いますか。



18, 遊びを通じて物を大切にする心や思いやりの心を育む指導がなされていると思いますか。

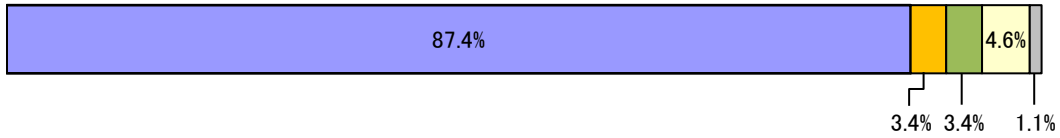


松川こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 4

はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【V 「生活」について】

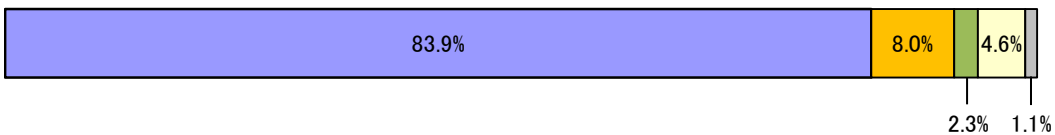
19. 昼寝や休息は、お子さんの状況に応じた対応がされていると思いますか。



20. お子さんの体調について、常に心配りされていると思いますか。



21. 献立表やサンプル表示などで、毎日の給食の内容が分かるようになっていきますか。



22. 給食のメニューは充実していると思いますか。



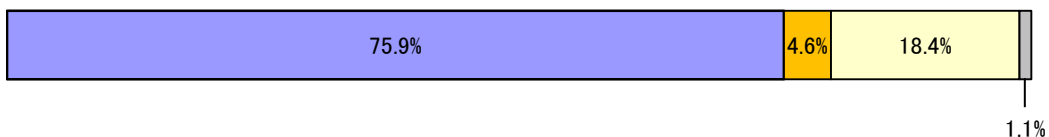
23. お子さんは給食を楽しんでいると思いますか。



24. 一人一人に適した量やその日の体調に合わせた調理方法等の配慮がなされていると思いますか。



25. 食事への配慮が必要な場合(離乳食、アレルギー等)、保護者との十分な連携がとれていると思いますか

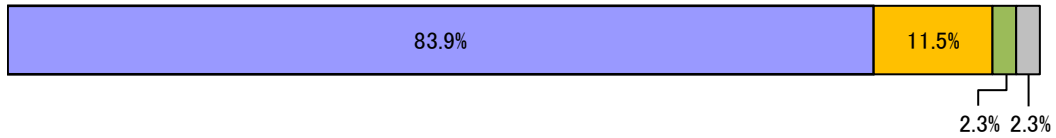


松川こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 5

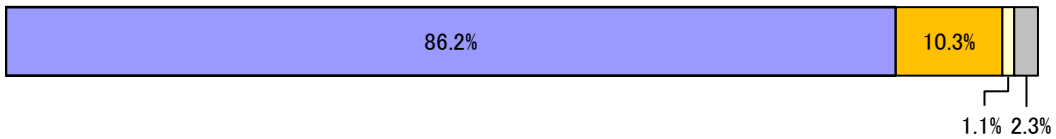
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【VI 快適さ や 安全対策】

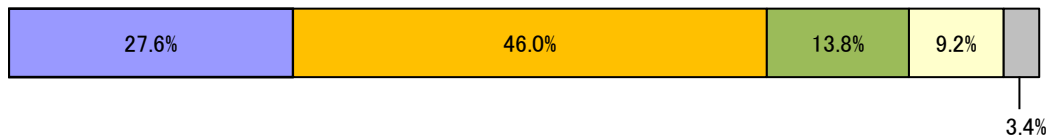
26, 園舎・園庭などの施設に満足していますか。



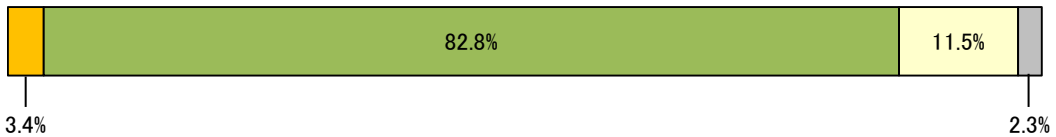
27, お子さんが落ち着いて過ごせる雰囲気になっていますか。



28, 外部からの不審者侵入に対する備えは万全だと思いますか。



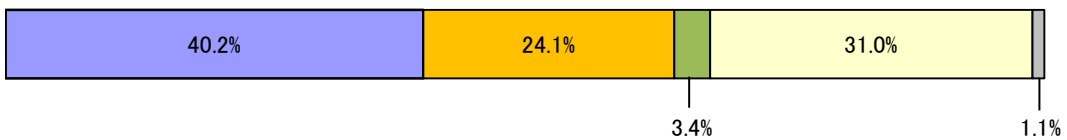
29, お子さんや家庭のことについて相談した内容が、他人に漏れていたというような経験はありますか。



30, 衛生管理や感染症対策は適切に行われていると思いますか。



31, 大規模地震への対策は適切に行われていると思いますか。



松川こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 6

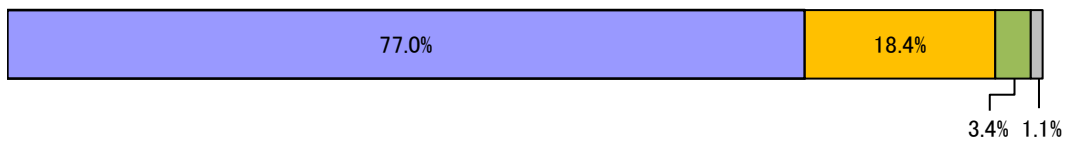
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅶ 園と保護者との連携・交流】

32, 保護者懇談会や個別面談などによる話し合いの機会は十分だと思いますか。



33, 園だよりや掲示、連絡帳などにより、園の様子や行事について十分な情報提供がありますか。



34, 園の行事の開催日や時間帯は、保護者が参加しやすいように配慮がされていますか。



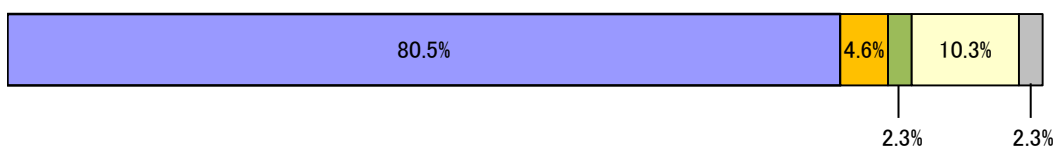
35, 登園時やお迎え時に、お子さんの様子についての確認・説明がありますか。



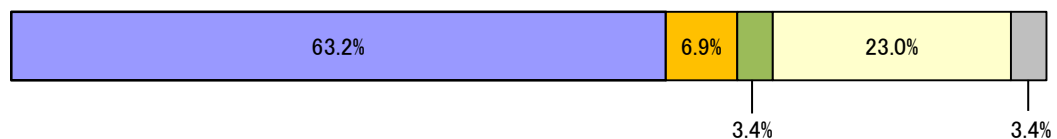
36, 子育てに関する気がかりな点や悩み等について、気軽に個別相談ができますか。



37, 開園時間内であれば、急な残業や不定期な業務に対して柔軟に対応してくれますか。



38, 連絡網などにより緊急時の連絡体制はきちんととれていますか。

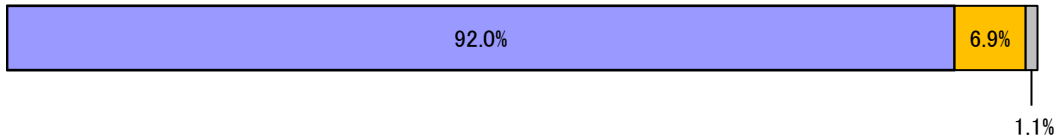


松川こども園 園全体 アンケート結果 グラフ 7

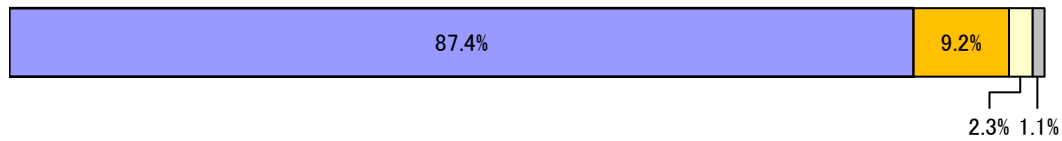
はい
 どちらともいえない
 いいえ
 わからない
 未記入

【Ⅷ 教諭の対応】

39, あなたのお子さんは園の生活を楽んでいると思いますか。



40, 担当教諭はお子さんの良いところや個性を認めていますか。



41, 教諭の教育・保育姿勢や対応はだいたい同じ(ばらつきが少ない)ですか。



42, 園長や教諭に対して不満や要望を気軽に言うことができますか。



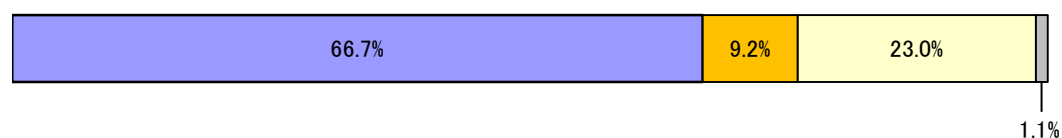
43, 不満や要望には的確に応えてくれますか。



44, 教育・保育中の急な発熱や病気、事故等に対して、責任を持って適切に対応していますか。



45, アレルギーのあるお子さんや障がいのあるお子さんへの配慮は、十分なされていると思いますか。



【Ⅸ 総合満足度】 5段階評価 4.5

満足
 やや満足
 どちらともいえない
 やや不満
 不満

